

フォンのあゆみ



混声合唱団フォンテ

混声合唱団フォンテは、1974年に当時「流山市民合唱団」として創設され、以来“皆で作る合唱団”を目指し、活動基盤を流山市北部公民館に置いて、毎年1回の定期演奏会を中心に、市の合唱祭等の行事にも参加し、広く地域音楽文化向上発展に意欲を燃やしている。創立以来、唐沢昌伸氏が指揮を執っている

2026/1/20 試作
2026/7/3 訂正

1975. 11. 22 第1回定期演奏会(柏市民文化会館小ホール)〔出演団員 20 人〕
Ⅰ メンデルスゾーン合唱曲集(三つの民謡、うぐいす、ひばり、羊飼いの歌、緑の森よ)
Ⅱ 日本の歌(早春賦、夏の思い出、砂山、あわて床屋、叱られて、この道) Ⅲ ラッソ マドリガル集(麗しの春の花よ、我が憧れ知る君や、マトナの君、山彦) Ⅳ 佐藤眞 作曲 混声合唱のための組曲「旅」
初めての演奏会、イタリア語で苦勞する
1976. 11. 20 第2回定期演奏会(柏市民文化会館小ホール)〔出演団員 33 人〕
Ⅰ 山田 耕筈 歌曲集(ペイチカ、あわて床屋、青蛙、待ちぼうけ、からたちの花) Ⅱ ヴィヴァルディ グローリア・ミサ Ⅲ 清水脩 作曲 組曲「山に祈る」
小ホール超満員「山に祈る」涙なみだのナレーション オークストラ伴奏が好評、以後毎年演奏依頼
1977. 11. 19 第3回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 47 人〕
Ⅰ フィンランド民謡(祖国、海辺にて、ポリ行進曲、バラード、亡き児の子守歌)
Ⅱ モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV192 Ⅲ 團伊玖磨 作曲 組曲「筑後川」
モーツァルトの宗教曲連続演奏計画 1年目
1978. 11. 25 第4回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 48 人〕
Ⅰ 中田喜直 作曲・編曲 日本の四季の歌(早春賦、夏の思い出、山へのぼろうよ、ちいさい秋みつけた、冬がくると、雪の降る町を、別れの歌) Ⅱ ビクトリア 宗教曲集(アヴェ・マリア、おお大いなる神秘、マニフィカート) Ⅲ モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV194 Ⅳ 南安雄 作曲 組曲「日曜日」～ひとりぼっちの祈り～
「日曜日」音取りに悪戦苦闘
1979. 10. 13 第5回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 49 人〕
Ⅰ フォスター合唱曲集(金髪のジェニー、夢みる人、オールドブラックジョー、おゝスザンナ、故郷の人々) Ⅱ 珠玉のマドリガル集(時は花祭りの五月、春は君の顔、あの娘つれて、アリアンナの嘆き、波はささやく、山彦) Ⅲ モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV220「雀のミサ」 Ⅳ 佐藤眞 作曲 混声合唱のための組曲「旅」
「旅」の再演、かなりの進歩あり
1980. 10. 11 第6回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 47 人〕
Ⅰ メンデルスゾーン合唱曲集(三つの民謡、うぐいす、羊飼いの歌、森の中で、森の別れ) Ⅱ 林 光 作品集 マザーグースメロディーより(ちっちゃなボウパイプ、十二狩りうど、まがりくねった男がひとり) 日本抒情曲詩集より(早春賦、お菓子と娘、死んだ男が残したものは) Ⅲ モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV259「オルガンソロミサ」 Ⅳ 大中恩 作曲 混声合唱組曲「風のうた」
メンデルスゾーン、苦勞の甲斐ありドイツ語に聞こえた模様
1981. 10. 31 第7回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 52 人〕
Ⅰ モンテヴェルディ「愛する女の墓に流す恋人の涙」 Ⅱ モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV317「戴冠ミサ」 Ⅲ 合唱<世界の旅>(お江戸日本橋、かわいいあの娘、赤いサラファン、ストドレブンパ、野ばら、トリッチトラッチポルカ、アンニーローリー)
モーツァルトのミサ曲連続演奏5年目をしめくくる(戴冠ミサ)世界の旅は楽しかった!?
1982. 11. 13 第8回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 55 人〕
Ⅰ 大中恩 作曲「こどものうた」による混声合唱曲集より(バスのうた、おとなのマーチ、くもさん、早口ことばのうた) Ⅱ バード「主の聖体の祝日」のモテトゥスより

	(Cibavit Eos, Oculi Omniun, Sacerdotes Domini, Ave Verum Corpus) III バッハ マニフィカート BWV 243、243a IV 丸山亮 作詞・作曲 合唱と朗読による組曲「夜鶯とバラ」 作曲家丸山亮氏は当団のテノールのメンバー、できたての曲を歌える幸せ!
1984. 4. 28	第9回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 42 人〕 I 丸山亮 編曲集より(こんにちは赤ちゃん、鯉のぼり、三つのわらべ歌、しかられて) II ルネサンス宗教曲集より (ビクトリア Ave Maria, バード Hodie Christus, O Magnug Mysterium, モラレス Simile est regnum) III バッハ カンタータ 4 番<キリストは死の縄目につながれたり> IV 南安雄 作曲 合唱組曲「日曜日」～ひとりぼっちの祈り～
1985. 10. 5	第 10 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 50 人〕 I ルネサンス合唱曲集より(ラッソ いとしのマドンナ, モンテヴェルディ Ecco mormorar l'onde, ビクトリア O magnum mysterium, バード Ave Verum) II 新実徳英 作曲 合唱組曲「幼年連祷」 III モーツァルト ミサ・ブレヴィス 変ロ長調 KV275 IV アメリカ・合唱の旅(峠の我が家、Beautiful Dreamer, Oh ! Susanna, Nobody Knows, Dry Bones, Michael Row the Boat, Moon River, Tonight, America, My way) 「チッチャクナリタイヨ…」と中年連闘・・・
1986. 12. 14	第 11 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 47 人〕 I パレストリーナモテットより (Super flumina Babylonis, Sicut cervus, Sitivit anima mea, Hodie Christus natus est) II 池辺晋一郎 作曲 混声合唱曲集「六つの子守歌」より(風の子守歌、空と海の子守歌、思い出の子守歌、眠っちゃいけない子守歌) III モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV317「戴冠ミサ」 IV 唐沢昌伸 構成 合唱構成曲「クリスマスの贈りもの」 ソリスト大塚由乙氏、以後8年間V T就任、「クリスマスの贈りもの」脚色、構成、朗読すべて手作り
1987. 12. 12	第 12 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 50 人〕 I モンテヴェルディ マドリガーレ集より (S'andasse Amor a caccia, Ecco mormorar l'onde, Dara la notte il sol, Lasciate mi morire, Zefiro torna) II シューベルト ミサ曲 ト長調 III 青島広志 編曲集「戻ってきた歌」より(浜千鳥、黄金虫、青い目の人形、證城寺の狸囃子、ゆりかごの歌、かなりや、雨降りお月、森の水車、酸模の咲くころ、この道、牧場の朝) “劇団フォンテ”のバラエティーショー!
1988. 10. 1	第 13 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 61 人〕 I ポーランド民謡(谷間にて、おじいさん、カルリック、柳、夕日) II 清水脩 作曲 組曲「山に祈る」 III モーツァルト レクイエム KV626 さすがはモツレク!最多出演者、最多聴衆
1989. 5. 1	団の名称を混声合唱団 Fonte に改称(fonte はイタリア語で“泉”の意)
1989. 12. 22	第 14 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 55 人〕 I 武満徹 作曲 混声合唱のための“うた”より(小さな空、恋のかくれんぼ、翼、〇と△の歌、島へ) II 新実徳英 作曲 組曲「光の幻想」 III フォーレ レクイエム OP.48 I・II ステージ指揮:大塚由乙氏 III ステージ指揮:唐沢昌伸氏
1989. 12. 22	第 15 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 48 人〕 I 丸山亮 構成・編曲 合唱でつづる日本の四季(早春賦、どこかで春が、春のうた、朧月夜、鯉のぼり、夏は来ぬ、ほたる、われは海の子、里の秋、村祭り、紅葉、冬景色、雪ノスキー) II バード 四声のためのミサ III ポピュラー・メドレー(When the Saints go marchin' in, Deep River, Dry Bones, Yesterday, OB-LA-DI, OB-LA-DA, Let it be, Sound of Music より 4 曲メドレー, アイルランドの子守歌, Memory(Cats より)), 出発の歌) メモリーのソロにうっとり

1991. 7. 12 第 16 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 43 人〕
 I 萩原英彦 作曲 混声合唱曲「星の生まれる夜」 II モーツァルト「タベの祈り」KV339
 III 青島広志 編曲「曲がりかどの歌」「角をまがった歌」より (ブルーシャトー、或る日突然、帰ってきたヨッパライ、真夜中のギター、走れコウタロー、花の首飾り、地球は回るよ)
 ヨッパライと走れコウタローの迷演技!
1992. 7. 19 第 17 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 39 人〕
 I 高田三郎 作曲 混声合唱組曲「水のいのち」 II バード モテット集より (Senex Puerum, Venite Comedite, Gaudeamus Omnes, Ave Verum) III バッハ ミサ・ブレヴィス 第 1 番 へ長調 IV ポピュラー曲集(恋におちて、思い出してください、いとしのエリー、y a y a、瑠璃色の地球)
 カラオケのりも合唱では今一步…
1003. 7. 17 第 18 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 39 人〕
 I 池辺晋一郎 作曲 混声合唱による童話「淋しいおさかな」 II イギリス民謡(アンニーローリー、百人の楽隊、アフトンの流れ、風よかろく、しじみ売りの娘、グリーンスリーブス) III リスト Missa Choralis
 淋しいおさかな」で折井哲君の手による画をスライドで映写 小栗氏のピアノに聞き惚れる オーボエ、オブリガードの妙なる調べ
1994. 6. 19 第 19 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 44 人〕
 I ブラームス ドイツ民謡より (気高い人、楽しい騎行、わが主・イエスよ、聖ラファエル) II バッハ 合唱曲より (カンタータ No. 140 より、モテット No. 3 より、ヨハネ受難曲より、カンタータ No. 147 より) III 小栗克己 作品集より (切手、時の間に)
 IV 小栗克己 編曲 「ディズニー合唱曲集」より (スーパーカリフラジリスティックエクスピアリドーシャス (メリーポピンズ)、四月の雨 (バンビ)、ハイ・ホー (白雪姫)、不思議の国のアリス (不思議の国のアリス)、ダルマシアンプランテーション (101 匹わんちゃん大行進)、ケイシージュニア (ダンボ)、きみもとべるよ! (ピーターパン))
 「ディズニー」では団員製作のブラカードを上げたり下げたり 「時の間に」に四苦八苦
1995. 12. 3 創立二十周年記念公演(松戸市森のホール 21 大ホール)〔出演団員 78 人〕
 ヘンデルオラトリオ・メサイア 訳詞 唐沢昌伸
 唐沢訳 メサイア日本語版 初演、松戸混声合唱団、レオーネ、フロイデなど有志参加を得る
1996. 10. 3 F o n t e 第 21 回定期・流山フィルハーモニー交響楽団 合同演奏会(流山市文化会館)
 I フォスター合唱曲集(ケンタッキーのわが家、オールドブラックジョー、おおスザンナ、スワニー川) II ルネサンス合唱曲集((Sicut cervus desiderat, エレミアの哀歌, Ave Verum Corpus) III モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV317「戴冠ミサ」 IV ミュージカル・オペレッタ合唱曲集(フニクリ フニクラ、バリハイ、トリッチトラチポルカ、君こそ我が愛、メモリー、乾杯) 〔出演団員 60 人〕
 地元の流山フィルと初共演、仕上がりは上々 アンコールの「天国と地獄」では、カンカン踊りに万雷の拍手
1997. 10. 1 第 22 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 54 人〕
 I 林光 編曲「日本抒情歌曲集」より (椰子の実、浜辺の歌、荒城の月、早春賦、この道) II パレストリーナ モテット集より (Sicut cervus desiderat, Sitivit anima mea, Super flumina babironis, Dies sanctificatus) III ヴィヴアルディ グローリア・ミサ IV 小林秀雄 作曲 混声合唱曲集「洛葉松」
 パレストリーナ、しつとりと落ち着いた情緒あり 第 2 回定演でも演奏したグローリア・ミサ、人数も増えてよい出来映え
1998. 12. 6 第 23 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 47 人〕
 I ベンジャミン・ブリテン「キャロルの祭典」 II マルカントワーヌ・シャルパンティエ「真夜中のミサ」 III 唐沢昌伸 構成 合唱構成曲「クリスマスの贈りもの」
 専門家を招いて発音を中心に中世英語の勉強会開催。Wolcum[volkum]は、現代英語の welcome. (I) フォンテ特製ステンドグラスあり、ハーブ、オルガン、語りありで、クリスマス情緒たっぷり (III)
1999. 10. 17 第 24 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 45 人〕

	I 唐沢昌伸 訳 ロジェ・ワーグナー合唱曲集(やさしき愛の歌、ダニーボーイ、懐かしきヴァージニア、いとしのクレメンティン、庭の千草、アニーローリー、ネリーブライ II マルカントワーヌ・シャルパンティエ レクイエム III 青島広志 作曲「みずうみの歌」 「みずうみの歌」では琵琶湖の歴史や自然を表現
2000. 11. 5	第 25 回記念公演(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 80 人〕 ヘンデルオラトリオ・メサイア 訳詞 唐沢昌伸 臨時団員を募集し、最高の 80 人の団員で、唐沢訳メサイアの再演
2001. 10. 28	第 26 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 57 人〕 I バード モテット集 (Beata Viscera, Confirma hoc Deus, Justorum Animae Cibavit Eos, Oculi Omnium, Ave Verum Corpus) II 高田三郎 作曲 混声合唱組曲「心の四季」 III フォーレ レクイエム ルネサンスの曲を歌う心地よさを再認識 古くからの団員 K 氏の逝去で オケ伴でフォーレを追悼演奏
2002. 12. 1	第 27 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 36 人〕 I 新実徳英 作曲「ぶどう摘み」 II ビクトリア(Ave Maria,Magnificat) III ペルト (Summa, Cantate Domino,Magnificat) IV 酒井玲子 作曲「地雷ではなく花をください」 ペルトの半音のぶつかりにとまどいながらも魅力にゾクゾク うさぎのサニーちゃんを T シャツにプリントして全員着る
2003. 11. 30	第 28 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 43 人〕 I ブスト モテット集(Pueru natus est nobis, Exsultate Deo, Laudate Dominum, Comedetis carnes, Ave Maria) II 池辺晋一郎 作曲「希望へのエアメール」 III シェーファー「ミニワнка」 IV 丸山亮 編曲 日本民謡集より(ソーラン節、南部牛追唄、斎太郎節、相馬盆踊り唄、こきりこ節、貝殻節、金毘羅船々、稗搗節、安里屋ユンタ) 題名とは程遠いつらいメッセージの曲に賛否両論 図形音楽に初挑戦(II)、唸りながらステージを走り回る日本民謡に木曾から尺八の師匠参加(IV)
2004. 12. 12	第 29 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 40 人〕 I パレストリーナ(Sicut cervus desiderat, Sitivit anima mea, Hodie Christus natus est, Stabat Mater dolorosa) II バッハ モテット 3 番 Jesu,meine Freude III 唐沢昌伸 構成 合唱構成曲「クリスマスの贈り物」 バッハはかなり重くスタミナ不足で疲れ気味? フォンテきっての名優 W さんの語りに引き込まれる
2005. 12. 3	第 30 回記念公演(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 56 人〕 ヘンデル オラトリオ・メサイア 訳詞 唐沢昌伸 唐沢訳メサイアの第三演。1~6 月唐沢氏イギリスへ合唱研修の旅に その間勝呂氏に指導していただき楽しく練習♪
2006. 9. 30	第 31 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 46 人〕 I イギリスの宗教曲(タリス Audi Media Nocte、バード O Magnum Mysterium、ギボンズ Almighty and Everlasting God、エルガー Ave Verum) II イギリスの現代曲 カーター Te Deum III 合唱の好きなイギリス人(モーリー Fyer, Fyer!、バーンビー Sweet and Low、アイヴス(編曲) Takeda Lullaby、ハート(編曲) Deep River、チルコット(編曲) Ev'ry Time I Feel the Spirit) IV イギリスの民謡(アイロン持つてダッシュ(イングランド)、アフトンの流れ(スコットランド)、ロンドンデリーの歌(アイルランド)、スウォンジータウン(ウエールズ)、ダシェンカ(ウエールズ) 人魚・海の歌(イングランド))
2007. 9. 30	第 32 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 46 人〕 I バード モテット集(Senex puerum, Alleluia Ave Maria, Cibavit Eos, Ave Verum Corpus) II 日本の歌(花、ちんちん千鳥、小さな空、○と△の歌、荒城の月) III イギリスの合唱団と歌った曲(ブルックナー Locus Iste、フィンジー My Spirit Sang All Day、ギボンズ The Silver Swan、ラフマニノフ Ave Maria、ヘンデル Zadok the

- Priest) IV 高田三郎 作曲 混声合唱組曲「水のいのち」
2008. 10. 5 第 33 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 40 人〕
I 信長貴富 作曲 混声合唱曲集「旅のかなたに」 II ブスト 作曲 Missa pro defunctis「死者のためのミサ曲」 III 世界の歌・日本の歌(旅愁、グリーンズリース、フニクリフニクラ、アリラン、浜辺の歌、椰子の実、早春賦)
2009. 9. 27 第 34 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 42 人〕
I パレストリーナ モテット集(Sicut cervus desiderat, Sitivit anima mea, Super flumina Babylonis, Dies sanctificatus) II 寺嶋陸也 作曲 混声合唱、2 台のピアノと三線のための「沖縄のスケッチ」より(あかなー、はららるでい、私たちの星、久高、唐船どーい) III 合唱団「風雅」と唐沢昌伸の構成 合唱とお話のファンタジー「葉っぱのフレディ」
2 台のピアノと、琉球太鼓・三線のグループ「とんとんみ〜」の皆さんに盛り上げていただく
2010. 9. 26 第 35 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 59 人〕
I モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV317「戴冠ミサ」
II モーツァルト レクイエム KV626
1,000 人を越える来場者に熱演で応える
2011. 9. 25 第 36 回定期演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 40 人〕
I ダウランド作品集(Me me and none but me, Fine knacks for ladies, Now oh now I needs must part, Awake sweet Love, Can she excuse my wrongs, Weep you no more) II 「東日本大震災追悼・復興支援のために」ブスト 作曲 Missa pro defunctis (死者のためのミサ曲) III 林光 編曲「日本叙情歌曲集」より(ゴンドラの唄、お菓子と娘、叱られて、箱根八里、この道) / アンコールに代えて 丸山亮 編曲 相馬盆踊り唄(福島県)、南部牛追唄(岩手県)、斎太郎節(宮城県)
3 月 11 日の東日本大震災に打ちひしがれながらも、ブストのミサを再演し冥福を祈る
2012. 10. 7 第 37 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 36 人〕
I 黒人霊歌集(Joshua Fit the Battle o'Jerico, God's Gonna Set this World on Fire, Nobody Knows de Trouble I See, Little Innocent Lamb, Lis'en to de Lam's) II 丸山亮 作詞・作曲 混声合唱組曲「夜鶯とバラ」 III ブクステフーデ Magnificat IV 信長貴富 編曲 混声合唱とピアノのための「近代日本名歌抄」(あの町この町、宵待草、ゴンドラの唄、青い目の人形、影を慕いて、カチューシャの唄)
2013. 9. 23 第 38 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 35 人〕
I ハスラー Missa Secunda II 信長貴富 編曲 混声合唱・ヴァイオリン・ピアノのための「ヴィヴァルディが見た日本の四季」 III モンテヴェルディ Beatus vir (幸いなるかな) IV 大中恩 作曲 ソプラノ独唱と混声合唱のための交声曲「平和への祈り」
2014. 9. 23 第 39 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 36 人〕
I ビクトリア作品集(モテット: Ave Maria, O Magnum Mysterium、ミサ曲 O Magnum Mysterium より: Kyrie, Gloria, Sanctus, Agnus Dei) II 丸山亮 作曲 混声合唱による安曇野の四季「ぬるせぎ」 III エルガー作品集(Ave Verum, Ave Maria, Ave Maris Stella, The Snow, Benedictus) IV 若林千春 編曲 東京混声合唱団愛唱曲集「ローレライ」より(ローレライ、庭の千草、峠の我が家、アニーローリー、埴生の宿)
2015. 11. 1 第 40 回記念演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 38 人+OB 16 人〕
I 思い出の曲(「旅」より)旅立つ日、「(曲がりかどのうた)」より)帰ってきたヨッパライ、「(夜鶯とバラ)」より)恋とはほんとにすてきなもの、「(水のいのち)」より)海よ II アカペラの響き・オルガンの響き(Matona mia cara (ラッソ)、Super flumina Babylonis (パレストリーナ)、Ecco mormorar l'onde (モンテヴェルディ)、Magnificat (ブクステフーデ)) III オーケストラとともに Gloria (ヴィヴァルディ「グローリアミサ」より)、Kyrie (モーツァルト「ミサ曲 KV192」より)、Confutatis, Lacrimosa (モーツァルト「レクイエム」より) IV メサイア (唐沢昌伸訳 ヘンデル オラトリオ・メサイア より) 今神の栄光が、一人のみどりごが、主は我らの病を担った、彼の

	受けた傷で、迷える羊は、ハレルヤ、葬られた羊、アーメン
2016. 10. 16	第 41 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 31 人〕 I パレストリーナ モテット集(Sicut cervus desiderat, Sitivit anima mea, Super flumina Babylonis, Dies sanctificatus) II モーツァルト ミサ・ブレヴィス ニ短調 KV49 III 日本の歌・世界の歌(佐渡おけさ、ブンガワンソロ、ウォルシング マチルダ、トロイカ、祭りと花と娘、貝売り娘、コンドルは飛んでいく、リパブリック讃歌、貝殻節 ＊こきりこ節・チャパネカス) 日本を出発し、ロシア、スペイン、ペルー、また日本へと、男声のリパブリック讃歌は VIVO から応援
2017. 10. 8	第 42 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 34 人〕 I ルネサンス期のモテットとマドリガル(Cibabit Eos (バード)、Laetentur Caoeli (ハスラー)、あるあさはやく (イギリス民謡)、春の野辺にククうたう (カイモ)、可愛らしフィリス (ファーマー)、ダメナノヨ (イギリス民謡)) II モーツァルト ミサ・ブレヴィス ニ短調 KV65 III ～心やすらぐ歌をあつめて～(浜辺の歌、星に願いを、アヴェ・マリア (女声)、雨 (男声)、空だった、しあわせ) 心安らぐ歌をバックに唐沢氏作のほっこりする物語を紡ぐ
2018. 9. 16	第 43 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 32 人〕 I 4人の作曲家による 0 Magnum Mysterium(ヴィラールト、ビクトリア、バード、ホワイト) II モーツァルト ミサ・ブレヴィス ト長調 KV140 III ～あれも歌おう、これも歌おう～(翼をください、サウンドオブミュージック (朝の讃美歌～アレルヤ、エーデルワイス)、イマジン、流浪の民、ハナミズキ、落葉松、赤とんぼ、はららるでい、Stand Alone、大地讃頌) 合唱との出会いからこれまで、思い出の曲を二人のトークでつなぐ
2019. 12. 15	第 44 回定期演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 32 人〕 I 6人の作曲家による Ave Verum Corpus(ラッソ、バード、クヴェルノ、ブスト、エルガー、モーツァルト) II モーツァルト ミサ・ブレヴィス ハ長調 KV167(三位一体ミサ) III 唐沢昌伸 構成 混声合唱のための音楽劇「クリスマスの贈り物」 元 NHK アナウンサー川上さんの朗読で物語の世界に引き込まれる
2021. 9. 20	第 45 回記念演奏会(流山市文化会館)〔出演団員 29 人〕 I ～もう一度歌いたい曲を集めて～ 早春賦、椰子の実、Locus iste、Dara la notte il sol(「愛する女の墓に流す恋人の涙」より)、My spirit sang all day、アヴェ マリア (女声)、ダシェンカ (男声) II シューベルト ミサ曲 ト長調 D.167(弦楽合奏付き) III 丸山亮 作曲 「ぬるせぎ」より (雪代を、野菊咲き、小鳥らは)、Stand Alone、ロンドンデリーの歌、The Snow、出発 (たびだち) の歌
2024. 9. 24	第 46 回定期演奏会(スターツおおたかの森ホール)〔出演団員 27 人＋Ⅲ賛助団員 13 人〕 I ハイドン 小オルガンミサ Hob.XXII:7 II バーバー アニュス・デイ III ミステリー 日本の歌～日本の歌のルーツをたどる～ ソーラン節～竹田の子守歌～会津磐梯山、麦畑・故郷の空、慈しみ深き・星の界、春の小川～朧月夜～紅葉 荒城の月、カチューシャの唄、影を慕いて、ペチカ、東京ブギウギ、翼をください、こきりこ
2023. 7. 30	第 47 回定期演奏会(スターツおおたかの森ホール)〔出演団員 38 人＋Ⅰ・Ⅳ賛助団員 21 人〕 I 佐藤眞 作曲 混声合唱のための組曲「蔵王」より II マレンツィオ マドリガーレ (Madonna sua merce, Hodie Christus natus est, Zefiro torna) III フォーレ レクイエム OP.48 IV 高田 三郎 作曲 混声合唱組曲「水のいのち」
2024. 7. 28	第 48 回定期演奏会(流山市文化会館ホール)〔出演団員 40 人＋Ⅳ賛助団員 15 人〕 I オープニング (夏の思い出、箱根八里、丸山亮 編曲 團伊玖磨メドレー＝花の街～ぞうさん～おつかいありさん～こもりうた＝) II バード 5 声のミサ より Kyrie, Gloria, Sanctus, Benedictus, Agnus Dei III ヴィヴァルディ グローリア IV 團伊玖磨 作曲 混声合唱組曲「筑後川」
2025. 6. 29	第 49 回定期演奏会(流山市文化会館ホール)〔出演団員 38 人＋Ⅲ賛助団員 15 人〕 I ちょっと古い歌ととっても古い歌 青島広志 編曲 (ブルー・シャトー、浜千鳥、

虹と雪のバラード、この道、牧場の朝) II モーツァルト ミサ・ブレヴィス KV194
III 流山少年少女合唱団と共に(新実徳英 作曲「白いうた青いうた」より(二十歳、ともだちおばけ、なぎさ道、自転車のにげる)、千原英喜 作曲 混声合唱とピアノのための組曲「雨ニモマケズ」より、雨ニモマケズ)

202610.24

第 50 回記念演奏会(柏市民文化会館大ホール)〔出演団員 39 人＋II 賛助団員 15 名〕

I バード 四声のためのミサ II モーツァルト レクイエム KV626